

2 交通局平成31年度の予算編成について

(1) 基本的な考え方

市営交通事業は、市バス・地下鉄の一体的なネットワークにより、市内全域で、安全・安心で快適な交通サービスを提供し、平成29年度では1日約166万人のお客さまにご利用いただいております。市民・利用者の皆さまの日常生活を支える重要な役割を果たしています。

こうした中、原油価格の上昇や本市常住人口の減少など、市営交通事業の経営に大きな影響を及ぼす社会経済情勢の動向が懸念される所であり、今後、厳しい経営環境が続くことが想定されます。

一方、2020年には東京オリンピック・パラリンピックの開催、2026年にはアジア競技大会の開催、2027年にはリニア中央新幹線の開業が予定されています。

これらの社会経済情勢の動向を見据えつつ、安全・安心で、より質の高いサービスを将来にわたって安定的に提供していくため、以下の取り組みについて積極的に進めてまいります。

なお、平成31年度の収支は、消費税及び地方消費税の税率引上げの影響を見込んでおります。

(2) 主要事項

①安全・安心の推進

お客さまに安全・安心にご利用いただける市バス・地下鉄とするため、安全対策の強化、自然災害への備え及び計画的な維持管理を進めます。

②快適・便利の向上

お客さまに、より快適で、より便利にご利用いただける市バス・地下鉄とするため、地下鉄駅等のリニューアル、人にやさしい環境づくり及びわかりやすく利用しやすい環境づくりを進めます。

③まちの活性化への貢献

拠点エリアの駅機能強化や、効果的な利用促進策の展開を通して、名古屋のまちの活性化に貢献します。

④安定した運営基盤の確立

将来にわたって安定的に交通サービスを提供し続けていくため、人材の確保・育成や、経営基盤の強化を進めます。

(3) 新規・拡充事項

(単位：百万円)

番号	事項名	概要	平成 30年度 予定額	平成 31年度 予定額
1	名城線・名港線可動式ホーム柵の整備	可動式ホーム柵の設置に向けた電気設備の改修等	1,214	3,661
2	地下鉄構造物の耐震補強	高架及び地下構造物の柱の補強 5区間 など	964	813
3	駅出入口止水板の改修	栄駅10箇所	48	39
4	地下鉄駅のリニューアル	駅全体の壁・床・天井・照明などのリニューアル 設計 千種駅・名城線上前津駅	—	158
5	駅構内トイレのリニューアル	便器の全洋式化をはじめとした改修 改修 4駅4箇所 設計 3駅3箇所	184	355
6	地下鉄駅ホームの冷房化	ホーム冷房未実施の駅について整備手法等を調査し整備 設計 千種駅・桜山駅 整備 桜山駅	—	80
7	バスターミナルの環境改善	老朽化したバスターミナルの環境改善 照明のLED化や上屋の塗装替え 中村公園、六番町、藤が丘 (藤が丘はLED化のみ) 本郷バスターミナル改修の設計 鳴子北バスターミナルにおけるドライ型ミスト装置の試行設置	—	64
8	地下鉄駅エレベーターの整備等	整備 名古屋駅・栄駅・今池駅 調査 御器所駅・伏見駅	697	593
9	液晶式停留所名表示器の設置	ピクトグラム等による運行案内が可能な液晶式停留所名表示器をバス車内に設置	15	13

(単位：百万円)

番号	事項名	概要	平成 30年度 予定額	平成 31年度 予定額
10	主要駅の混雑緩和対策の検討	東山線名古屋駅及び栄駅の利用実態等の調査	—	19
11	伏見駅における駅ナカ事業の展開	多数の店舗を一体的に展開する駅ナカ商業施設等を整備 (平成31年度開業)	372	1,543
12	市バス90周年記念事業の実施	イベントの開催及び記念乗車券の発売等	—	37
13	給油量管理システムの導入	車両ごとの給油量を管理できるシステムの導入	—	15
14	デジタルサイネージ広告の設置	動画等による情報発信が可能なデジタルサイネージ広告を設置 金山駅	55	28

(4) 使用料・手数料改定等

(単位：百万円)

番号	事項名	概要	実施時期	改定見込額
1	乗合自動車乗車料等	<p>乗合自動車乗車料条例に定める料金及び手数料について、消費税及び地方消費税の税率変更に伴う料金改定（条例改正予定）</p> <p><通勤定期券> 1 か月券 9,000円 → 9,320円</p> <p><一日乗車券> (大人) 600円 → 620円 (小児) 300円 → 310円</p> <p><貸切自動車料金> 税抜き単価×108/100 →税抜き単価×110/100</p> <p><手数料> 定期券払戻・書換等 510円 → 520円 など</p>	31年10月	51
2	高速電車乗車料等	<p>高速電車乗車料条例に定める料金及び手数料について、消費税及び地方消費税の税率変更に伴う料金改定（条例改正予定）</p> <p><普通券> 1 区 (大人) 200円 → 210円 4 区 (大人) 300円 → 310円 5 区 (大人) 330円 → 340円 (小児) 160円 → 170円</p> <p><通勤定期券> 1 区・1 か月券 8,390円 → 8,540円</p>	31年10月	541

(単位：百万円)

番号	事 項 名	概 要	実施 時期	改定 見込額
2	高速電車乗車料等 (つづき)	<学生定期券甲> 1区・1か月券 4,940円 → 5,030円 <一日乗車券> (大人) 740円 → 760円 (小児) 370円 → 380円 <手数料> 定期券払戻・書換等 510円 → 520円 など		

(5) 平成31年度自動車運送事業会計予算

①収益的収支

(単位：百万円)

区 分		平成31年度 予 定 額	平成30年度 予 定 額	差 引 増 △ 減
収 入	運 輸 収 益	18,827	18,580	247
	一般会計補助金	4,049	3,596	453
	そ の 他	4,421	3,858	563
	計 (A)	27,297	26,034	1,263
支 出	人 件 費	13,248	13,130	118
	経 費	11,273	10,494	779
	減 価 償 却 費	1,449	1,134	315
	そ の 他	384	539	△ 155
	計 (B)	26,354	25,297	1,057
A - B		943	737	206
累積欠損金 (△)		△ 32,683	△ 35,881	3,198

②資本的収支

(単位：百万円)

区 分		平成31年度 予 定 額	平成30年度 予 定 額	差 引 増 △ 減
収 入	企 業 債	1,742	2,237	△ 495
	出 資 金	500	1,000	△ 500
	そ の 他	7	820	△ 813
	計 (A)	2,249	4,057	△ 1,808
支 出	建 設 改 良 費	1,853	2,556	△ 703
	企 業 債 償 還 金	939	687	252
	そ の 他	2,010	2,010	—
	計 (B)	4,802	5,253	△ 451
A - B		△ 2,553	△ 1,196	△ 1,357

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、減価償却費等の現金支出を伴わない費用から生じる留保資金等で措置します。

(6) 平成31年度高速度鉄道事業会計予算

①収益的収支

(単位：百万円)

区 分		平成31年度 予 定 額	平成30年度 予 定 額	差 引 増 △ 減
収 入	運 輸 収 益	83,292	82,009	1,283
	一般会計補助金	5,477	6,756	△ 1,279
	そ の 他	11,544	11,625	△ 81
	計 (A)	100,313	100,390	△ 77
支 出	人 件 費	26,813	26,425	388
	経 費	24,689	22,853	1,836
	減 価 償 却 費	24,438	24,533	△ 95
	そ の 他	10,680	11,365	△ 685
	計 (B)	86,620	85,176	1,444
A - B		13,693	15,214	△ 1,521
累積欠損金 (△)		△ 202,678	△ 218,150	15,472

②資本的収支

(単位：百万円)

区 分		平成31年度 予 定 額	平成30年度 予 定 額	差 引 増 △ 減
収 入	企 業 債	12,808	12,204	604
	出 資 金	2,387	2,194	193
	そ の 他	3,702	3,290	412
	計 (A)	18,897	17,688	1,209
支 出	建 設 改 良 費	15,001	12,963	2,038
	企業債償還金	38,449	41,028	△ 2,579
	そ の 他	510	510	—
	計 (B)	53,960	54,501	△ 541
A - B		△ 35,063	△ 36,813	1,750
実質資金不足額 (△)		△ 191,653	△ 207,091	15,438

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、減価償却費等の現金支出を伴わない費用から生じる留保資金等で措置します。